北見武道通信

分和5年6月15日 00643号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町8丁目4−4(佐藤整骨貯内)

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直涌:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL http://www.kitamibudokan.org/

ニュースレター【事務局情報】 北見市総合武道祭に北見工業大学短期留学生が挑戦!



6月10日(土)市武道館で「第27回北見市総合武道祭」が開催さ れました。今回の武道祭は外国人も加わり、国際色のあるイベント



となりました。弓道場では韓国・モンゴル・台湾から北見工業大学に短期留学で来日した学生(キムミ ンジョンさん・エンフジンさん・ルーキンジさん) 3人が5月に行った「弓道体験教室」を皮切りに武 道祭で成果を披露することになりました。本番では射距離28m先にある直径 36 cmの前に矢を射ます。 それぞれ2本の矢を順に放ちますが、なかなか矢が的に当たりません。「的に向かうには4カ月かかる。

当たらないのが当然」と指導者の今野氏は言います。来賓や関係者が見守る 中「パーン」と快音が響きました。キムミンジョンさんの射た2本目の矢が 的中したのです。本番で初めて当てた本人も驚きを隠せず笑みがこぼれま す。会場は大きな歓声と拍手で盛り上がり、今年の武道祭は、新しい試みに より感動的な場面も見ることが出来、大盛況となりました。〈佐藤〉

事務所の花シリーズ「ツツジ」いつの間にか庭にツツジが咲きました。



前途の対く発性取の様の先を振る。

取け左足を一歩髪の右横に進み、更に大足を一多種あるときに 株の力を憂の謎の方向に押し出し、髪をその右後間(大足謎の方向)に押し加し

左足を更い、参加ので(転移)体を右に関す 左手の学を受の右手に重ね、前途の到く右手に中を持ち投え発を下に振り得す

北見大東流合気武道会 合気武道 50 周年記念誌 基本編紹介









